

重要文化財 是川遺跡出土品の保存修理を行っています



漆塗り土器



木胎漆器



籃胎漆器



樹皮製容器



樹皮製容器



漆塗り弓

修理が完了した漆製品

重要文化財「青森県是川遺跡出土品」の概要

是川遺跡のうち、縄文時代晩期を中心とする中居遺跡は、泉山岩次郎・斐次郎兄弟によって大正9(1920)年から発掘され、完全な形を保った土器などとともに様々な植物質遺物が出土しました。

これらの出土品のうち、昭和37(1962)年に633点が重要文化財に指定されました。また、平成23(2011)年に、八戸市による平成5・11～16年の発掘調査で出土した330点が追加指定され、重要文化財の数は963点となりました。

重要文化財の保存修理について

八戸市では現在、国庫補助金の交付を受け「重要文化財青森県是川遺跡出土品ほか美術工芸品保存修理事業」を進めています。

是川遺跡出土品の中には、欠損部や脆弱な部分があり、修理や補強を必要とするものがあります。特に漆製品や木製品は形状が変化しやすいため、適切な修理を行い、保存のための保存台を作成するとともに、経過観察を継続的に行う必要があります。

このため、平成24年度からは是川遺跡出土品の保存修理を行っており、平成30年度までに、土器21点、木製品等31点、漆製品31点、石製品1点の保存修理および保存台を作成しました。



① 修理前の状態



② X線撮影により状態を確認



③ 樹脂で欠損部を成形



④ 樹脂で補った部分を彩色



⑤ 型をとって専用の保存台を作成



⑥ 保存台に納めて完成

令和元年度の保存修理資料（一部）



注口土器



台付土器



加工木材



加工木材



加工木材

令和元年度は、土器 7 点、木製品 12 点、計 19 点の保存修理を行っています。



是川遺跡出土品は、是川縄文館で公開しています。

【お問い合わせ】八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館 八戸市大字是川字横山 1

TEL : 0178-38-9511 ホームページ : <https://www.korekawa-jomon.jp>